

(工学部・工学研究科)  
公益財団法人日揮・実吉奨学会  
2017年度第二種給与奨学生の募集

2017.6.5

1 応募資格

- 1) 2017年4月～2018年3月の1年を通して、学部・大学院正規課程に在籍(年度途中の修了予定者は申請不可)し、人物・学業に優れた私費外国人留学生(在留資格「留学」)である35歳未満の者
- 2) 経済的に困窮していると認められる者
- 3) 他の奨学金(月額3万円以上)を受給していない者

2 支給額・支給期間

年額25万円、原則として1年間とし、2年を限度とする。

3 提出書類

(1) 申請書(所定用紙)

※「本人の口座」欄は記入しないこと。決定者には追記していただきます。

(2) 直近の成績証明書(写)

(3) 経済状況調書(8月1日現在)

(4) 私費外国人留学生身上調書(指定用紙)

(5) 家計状況申告書(指定用紙)

(6) 指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)(指定用紙・厳封)

\* (4)～(6)については、2017年4月以降提出の場合は不要

4 採用人数 3名

5 推薦人数 工学部・工学研究科から3名  
(但し、1カ国につき1名まで)

6 申請書の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係

7 締切日 2017年8月10日(木)

日揮・実吉奨学会 JGC-S Scholarship Foundation

第二種給与奨学金申請書 Application Forms for the Type II Scholarship Grant

記入日 Date prepared on : / / 2017

カタカナ Katakana		大学名/キャンパス名 University/Campus		
名前 Name 母国語(Home country script)		U		
ローマ字(Roman alphabet)		C		
入学年月(現課程) Year and month of matriculation (current grade)		学部/研究科・府 Department/Graduate school		
学科/専攻 Subject/Major				
Year	Month			
課程・学年 A Course and A Grade				
<input type="checkbox"/> 学部 Undergraduate Student	年	<input type="checkbox"/> 修士課程 Master's Program	年	
		<input type="checkbox"/> 博士課程 Doctoral Program	年	
<input type="checkbox"/> 研究生 Research student				
来日 Year and month of arrival in Japan		生年月日 Date of birth		
Year	Month	Year	Month Day (Age: )	
<input type="checkbox"/> 男 Male		<input type="checkbox"/> 女 Female		
国籍 Nationality		旅券No. Passport number	査証種類 Type of visa	
本人住所 Applicant's current address		〒		
E-mail address:		Cellphone number:		
家族状況 Family members				
続柄 Relationship	名前 Name	年齢 Age	勤務先・職種・学校・学年 Work place (include job type), School name (level)	居住地 Region
日本語レベル Japanese language level :				<input type="checkbox"/> 日常会話できる Can handle everyday conversation <input type="checkbox"/> 少し話せる Speak a little <input type="checkbox"/> ほとんど話せない Speak very little
過去の当会での奨学金受給実績 JGC-S Scholarship in the past		<input type="checkbox"/> 有 Granted	年度受給 year of grant	<input type="checkbox"/> なし No

研究テーマ Research thesis

奨学金希望の理由 Reasons for applying for the scholarship

<p>誓約書欄 Pledge</p> <p>私は以上の通り貴会作成の応募要領(第二種給与奨学金応募のしおり)記載事項に同意して申請いたします。 また、奨学生として採用されたときは、貴会の規程に従うことを誓約いたします。</p> <p>I would like to apply for JGC-S Scholarship as above described by acknowledging the foundation prepared guideline for applicants. I pledge that I will duly abide by the foundation's rule once I am adopted as a grant student.</p> <p>DATE        /        /</p> <p>本人署名 Applicant Signature</p> <p style="text-align: right;">⑨ Seal</p>
--

本人の口座 Bank account of applicant													
銀行名 Name of Bank		銀行コード Code number of Bank											
支店・出張所名 Name of branch		支店番号 Code number of branch											
預金種目 Type of Bank account		口座番号 Code number of account (7ケタ以下は前に0をつける) (0 is to be put in case of less than 7 digits)	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>										
口座名義 Name of account holder													

口座の項目については通帳に記載の通り正確に記入のこと  
Account descriptions should be made correctly according to the Bank book.

## 日揮・実吉第二種給与奨学金 経済状況調査書 (JGC-S The second kind SCHOLARSHIP Economic Status Report)

氏名 (Name)	Roman letters _____ Family name , First name Middle name  フリガナ (Katakana characters) _____  (漢字氏名) (Chinese character) _____	性別 Sex  男 / 女 Male / Female  配偶者の有無 Marital status  有 / 無 Married / Single
所属 (Name of your Graduate School etc)	学部・研究科 (博前・博後) (Faculty・graduate school (MC/DC)) _____	専攻 (major) _____ 年次 (Years) _____

1 留学計画等について (About Study Plan)

	Year	Month		Year	Month
来日年月 (Date of Arrival in Japan)	年	月			
学部生 (Under Graduate)	年	月	~	年	月
研究生等 (Research Student)	年	月	~	年	月
大学院博士前期 (Master Course)	年	月	~	年	月
大学院博士後期 (Doctoral Course)	年	月	~	年	月
帰国予定年月 (Scheduled date of return to home country)	年	月	( 頃 about)		

2 収入(月額)について(世帯における収入状況を記入) / Revenue (Average monthly household budget)

仕送り額 (Remittances from home) \_\_\_\_\_ JPY 円

知人等からの援助 (Assistance from acquaintances) \_\_\_\_\_ 円 (援助者: \_\_\_\_\_ )

自己資金 (Self-financed) \_\_\_\_\_ 円

奨学金 (Scholarship) \_\_\_\_\_ 円

Name	Period	Year	Month	Year	Month
名称: _____	期間: _____	年	月	~	年 月
名称: _____	期間: _____	年	月	~	年 月

アルバイト (Part-time jobs) \_\_\_\_\_ 円 (職種: \_\_\_\_\_ )

TA・RA \_\_\_\_\_ 円 (職種: \_\_\_\_\_ )

同居の配偶者等の収入 (Income of spouse living with you) \_\_\_\_\_ 円 (職種: \_\_\_\_\_ )

その他 (Other) \_\_\_\_\_ 円 ( \_\_\_\_\_ )

Total  
合計 \_\_\_\_\_ 円

3 授業料の免除について (直近の状況) / About Tuition Exemption (The most recent situation)

	1st semester this year	Total exemption	Half exemption	Self-financed
<input type="checkbox"/> 申請した (I applied)	2017年度前期	: <input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 免除されない
	2nd semester last year	Total exemption	Half exemption	Self-financed
<input type="checkbox"/> 申請していない (I didn't apply)	2016年度後期	: <input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 免除されない

4 宿舎について (About Housing)

<input type="checkbox"/> International House 国際交流会館	<input type="checkbox"/> University House ユニバーシティ・ハウス
<input type="checkbox"/> Company housing 企業等の社宅	<input type="checkbox"/> Prefectural and municipal housing 県・市営住宅
<input type="checkbox"/> Private apartments and housing 民間アパート・住宅	<input type="checkbox"/> Other ( ) その他 ( )
Monthly rent JPY 家賃月額 : _____ 円	Move in Date Year Month 入居年月 : _____ 年 _____ 月

5 奨学金について (About Scholarship)

Are you applying any scholarship?  
現在申請中の奨学金はありますか

Yes Scholarship Name  
 ある (奨学金名 : \_\_\_\_\_ )  
Scholarship Name  
(奨学金名 : \_\_\_\_\_ )

No  
 ない

Have you ever received a scholarship before?  
以前に奨学金を受けたことがありますか

Yes Scholarship Name  
 ある (奨学金名 : \_\_\_\_\_ )  
Scholarship Name  
(奨学金名 : \_\_\_\_\_ )

No  
 ない

上記のとおり相違ありません。(I certify that the above information is correct and accurate.)

Date \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

Name \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 署名 \_\_\_\_\_

Academic Advisor profession Name  
指導教員 職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

Notes  
備考

If any of the entered information is found to have been falsified, your application will be disqualified.  
注) 記載事項に虚偽が認められたときは、選考の対象としません。

Personal information that has been entered in this application is utilized for the purposes of this system, not used for other.  
「日揮・実吉奨学金申請書」に記入された個人情報 は、本制度のために利用され、その他の目的には利用されません。

## 公益財団法人 日揮・実吉奨学会 2017 年度第二種給与奨学生募集要項

### 1. 目的

外国人私費留学生の日本での生活を一部援助し、留学目的の達成に資することを目的とする。

### 2. 給与金額

1名あたり25万円/年

### 3. 給与期間

2017年4月～2018年3月までの1年間

※秋入学者は入学月より1年間

### 4. 募集人数（貴学の定員数）

3名

### 5. 申請の資格（詳細は「第二種給与奨学金志望のてびき」ご参照）

当会が指定する大学の理工系の学部・学科に所属、または専攻の私費留学生で、次の条件を満たす者であること

- ① 人物・学力ともに優れ、かつ健康であること
- ② 家族帯同ではないこと
- ③ 研究生は対象となるが聴講生は対象外
- ④ 他の奨学金との併給は可とする（授業料免除との重複も可）

### 6. 申請の制限

申請は1回1年度限りです。（過去に受給した方は応募できません）

### 7. 実施方法

#### (1) 推薦

選抜方法は原則として貴学にお任せします。ただし、募集人数が2名以上の場合は可能な限り多くの国からの留学生を支援したいため、国が偏らぬようご推薦お願いいたします。

#### (2) 募集期間

2017年4月～11月

### (3) 決定・送金手続き

受給者決定後、次項の書類を送金希望月の20日までにご提出ください。

- ① 留学生奨学金受給者決定報告書
- ② 第二種給与奨学金申請書
- ③ <sup>1</sup>通帳の表紙および見返しのコピー（振込指定口座）
- ④ 留学生在籍者数調査書（2017年5月1日現在）
- ⑤ <sup>11</sup>奨学生選抜の選考基準が分かるもの

### (4) 奨学金送金日

7月以降で希望月の金融機関最終営業日に留学生個人の口座（本人名義）に年額を一括送金します。なお、最終送金月は2017年11月となりますので、遅くとも11月20日必着となるようお手続きください。

## 8. 本奨学金の趣旨

本奨学金は、エンジニアリング会社 日揮株式会社（JGC CORPORATION）の創業者である実吉雅郎氏が私財を投じて、設立した奨学助成団体からの援助である旨を、留学生に周知いただきたくお願いいたします。

## 9. 個人情報の取り扱い

当会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、奨学金に関する業務に限定して使用します。

---

<sup>1</sup> ゆうちょ銀行指定の場合は、他金融機関からの振込の受取口座として利用できるよう手続きをされているかご確認ください。

<sup>11</sup> 当会所定の書類に加え、貴学の選考基準をご提出いただきますようお願いいたします。

————— 本件に関する問い合わせ —————

公益財団法人 日揮・実吉奨学会 担当 高良 こうら

TEL : 03-3241-2907 / FAX : 03-3241-2973

E-mail : koura@jgcs.or.jp

理工系大学生・大学院生向け  
第二種給与奨学金志望のてびき

2017 年度

---

概 要

---

- I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について
  - II 給与奨学金（国外からの留学生向け）制度のあらまし
  - III 申請書の記入のしかた
- 

このリーフレットは採用後についての説明もありますので、採用された方は  
保存して参考にしてください。

公益財団法人 につき さねよししょうがくかい 日揮・実吉奨学会  
JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1

電話：03-3241-2907

FAX：03-3241-2973

<http://www.jgcs.or.jp>



## I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について

### ■ 設立の趣旨

実吉雅郎氏 (Masao Saneyoshi, 1893-1967) は、生前40年の長きにわたり日揮株式会社 (JGC CORPORATION) を主宰し、同社が世界を代表するエンジニアリング会社に発展する礎を築くとともに、我が国の産業経済発展の原動力となる科学・技術の発展と、世界に通用する科学者・技術者の育成に情熱を傾けました。当会は、同氏の強い遺志に従い、その寄付を基本財産として1968年に設立された奨学団体です。

### ■ 当会の事業

当会の事業は、次の3つの制度が大きな柱となっています。

#### ① 貸与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生対象 (2011年度より新規募集を停止)

#### ② 給与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生および外国人私費留学生対象

#### ③ 研究助成制度

大学の若手研究者 (正教員) 対象

この留学生奨学金 (第二種給与奨学金) は②の事業で、当会が指定する大学を通じて、私費留学生に支給するものです。

## II 給与奨学金(国外からの留学生向け)制度のあらまし

### 1. 申請の資格

「給与奨学金(国外からの留学生向け)」(以下「奨学金」という)の申請資格は、当会が指定する大学の理工系(農・獣・水産学系を含み、医・歯・薬学系は除く)の学部・学科に所属、または専攻の私費留学生で、次の条件を満たすこと。

- ① 人物・学力ともに優れ、かつ健康であること
- ② 家族帯同ではないこと
- ③ 研究生は対象となるが聴講生は対象外
- ④ 他の奨学金との併給は可とする(授業料免除との重複も可)

### 2. 奨学金額と給与期間・支給時期・支給方法

給与金額	給与期間／支給時期／支給方法
250,000 円 (年額)	給与期間は4月より翌年3月までの1年間。なお、秋入学者は入学月より1年間とする。 支給は大学が指定する月の末日に年額を一括して本人の口座に振込みます。

### 3. 申請方法

当会所定の「第二種給与奨学金申請書」を大学(留学生担当係)経由で受取り、次項の「申請書の記入のしかた」をよく読んでご記入ください。

### 4. 申請期間

当会の募集は4月から始まりますが、申請の締め切りは各大学により異なりますので、詳しくは大学担当者にご確認ください。

### 5. 申請の制限

申請は1回1年度限りです。(過去に受給した方は応募できません)

### 6. 奨学金の終了・辞退・返金など

- ① 給与期間中に休学・退学・留年となった場合は、奨学金の返金を求めることがあります。
- ② 奨学金を辞退する場合は、大学経由で「辞退届」を提出してください。その際、辞退の事由によっては支給した奨学金の全額または一部の返金を求める場合があります。

### 7. 給与奨学生の義務など

採用された年の10月～12月に大学内で当会職員が面談を行います。大学経由でご案内しますので、必ず出席してください。

### Ⅲ 申請書の記入のしかた

#### 記入事項

記入要領に従い申請時の状況を日本語でわかりやすく本人またはご担当者をご記入ください。

#### - 表面 -

- 1) 氏名：カタカナ、母国語、ローマ字の3通りで記入する。
- 2) 在籍大学：在籍する大学・通学キャンパス、学部／研究科・府、学科／専攻、課程、学年（研究生は□に✓）を正確に記入する。
- 3) 入学、来日年月：現課程の入学年月日、留学のために入国した年月を西暦で記入する。
- 4) 生年月日、性別：西暦で記入し、男女いずれかを✓（チェック）する。  
国籍、旅券番号・種類：国籍、パスポート番号と入国ビザの種類を記入する。
- 5) 本人現住所：日本での住所を〇〇マンション〇〇号室、〇〇方まで正確に、郵便番号、電話番号、E-メールアドレス、携帯電話番号も記入する。
- 6) 家族の状況：父母、妻子について、申請時の年齢、職業（勤務先、職名）または学校名（専攻、学年）、居住地名を記入する。
- 7) 研究のテーマ：現在の研究テーマについて簡潔に記入する。

#### - 裏面 -

- 8) 奨学金を希望する理由：具体的に記入する。
- 9) 誓約書欄：本人が署名し、捺印する。
- 10) 本人の口座：奨学金は本人の口座に直接振り込みますので、振込先の口座を通帳に記載されている通りに正確に記入する。ゆうちょ銀行の場合は口座番号の桁数（必ず7ケタで記入）に注意してください。また、確認のため、通帳の表紙および見返しのコピーをご提出ください。

---

#### ■個人情報の取り扱いについて

本会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、選考作業や採用後に発生する奨学金業務に必要な範囲に限定して、使用いたします。

## －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2016.02.03

### 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、自分が条件に合っているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。(認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります)
- ・他の財団に大学推薦されている場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。  
(ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます)
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合は交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

### 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回のものを流用せず新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン(フリクション)は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
(消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません)
  - ・なるべく修正液(テープ)や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、少なくとも記入欄の5～8割(文字数指定がある場合は7～8割)は記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし(数字なら0)」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

### 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合には指導教員または所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。その際は必ず所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・申請に必要な書類に不足はないか、提出の前に必ず確認してください。特に過去の成績証明書の不足が多いので注意して下さい。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給を希望し採用された場合は、必ずその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

# Tips on Applying for Scholarships

Education and Student Support Department

Student Exchange Division

International Education Section

2016.02.03

## 1. Before applying

- Read the application guidelines carefully to determine whether or not you meet the requirements. Be sure to take note of any obligations for scholarship recipients, not just the application requirements and details of the award. (E.g. mandatory attendance at recognition ceremonies and exchange events, submission of periodic assignments to the scholarship organization, etc.)
- ~~If you have applied to another scholarship organization by university recommendation, you cannot apply for a different scholarship until you receive the results of your first application.~~ (Except in cases where both scholarships permit receipt of multiple scholarships at the same time.)
- Screening methods vary depending on the organization. If there is an interview, note the travel expenses, location, date, and time, and be sure to attend.

## 2. Application documents

- Do not reuse documents from previous applications, even if you are applying to extend a current scholarship.
- Do not use erasable pen (e.g. Frixion); always fill out application forms with a black ballpoint pen. (~~Application documents written in erasable pen cannot be submitted to the scholarship organization.~~)
- If you make a mistake, rewriting the entire form is preferable to using corrective tape/fluid or crossing out the mistake.
- Do not abbreviate your undergraduate/graduate school's name; enter the full name.
- Be sure to read and follow notices and instructions on filling out the forms.
- As a matter of courtesy, fill in at least 50-80% of the space provided for short-answer/essay questions (if there is a word limit, use at least 70-80% of that limit).
- After you have finished, double check your application to make sure that no items are blank. In particular, enter "None" (or "0" for amounts) for items not applicable to you.
- \*If outputting data from Excel, check to make sure all characters fit within the provided spaces.

## 3. Other

- If you have any questions about the application requirements or how to fill out the forms, please inquire with your academic advisor or the staff in charge of scholarships in your department.

- Recipients of the President Fellowship or other scholarships that pay tuition may not be able to apply for a tuition exemption for the duration of that scholarship. If this applies to you, please be sure to check with the staff in charge of scholarships in your department.
- Before submitting your application, always check to make sure you are not missing any required documents. In particular, many students forget to submit past academic transcripts.
- Contact the staff in charge of scholarships in your department and inform them if you apply directly (without going through the university) for a scholarship or to extend a scholarship.